

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

施設名	岡山県牛窓ヨットハーバー
施設所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-7

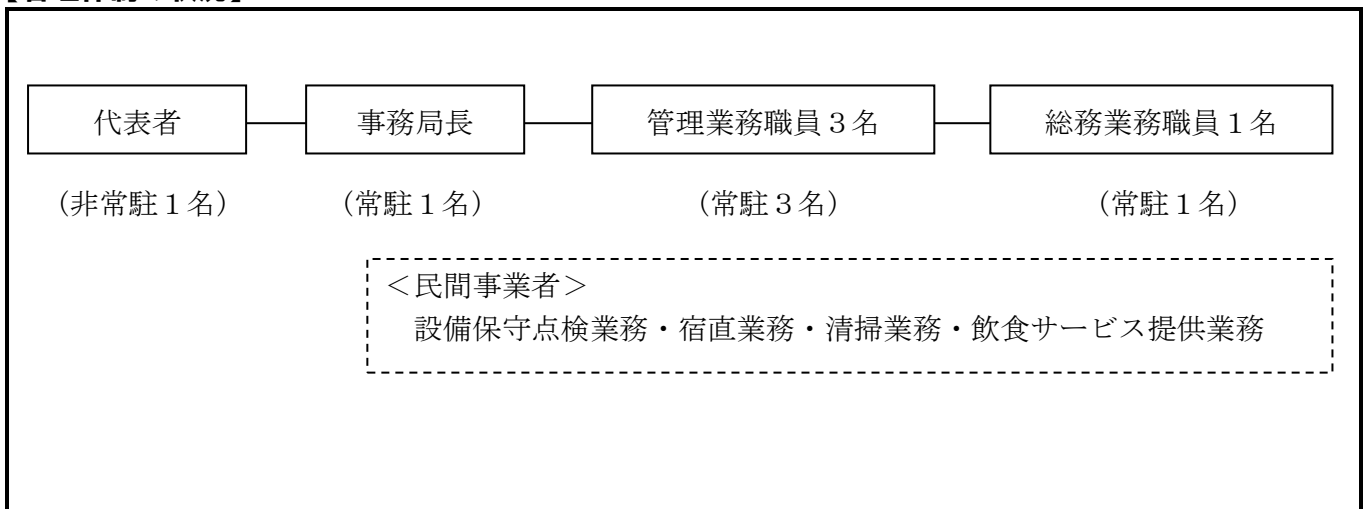
【指定管理者の概要】

名 称	一般財団法人岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	代表者	代表理事 岡崎 彬
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-7		

【指定管理の概要】

指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日	報告期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
管理業務の内容	・ヨットハーバーの施設の利用の許可に関すること。 ・施設等の維持管理に関すること。 ・海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導に関すること。 ・その他ヨットハーバーの運営に関すること。		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		保管施設等	研修施設等		合 計
許可 件数	6年度	517	92		609
	5年度	465	96		561
	増 減	52	△4		48

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	・施設点検業務 ・施設清掃業務 ・設備等保守管理 ・植栽管理業務 ・監視等業務
海洋性スポーツに関する知識の普及及び実技の指導	ヨットスクールの開催81回、安全講習会の開催1回、指導者養成講習会の開催6回、各種ヨットレース大会の開催1回

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	保管施設等	研修施設等		合 計
収 入 額	32,516,135	1,315,680		33,831,815
利用件数	517	92		609
減 免 額	2,604,010	584,220		3,188,230
減免理由	学校教育の一環としての利用等 231件			

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		6 年度	対前年度増減額	5 年度	備 考
収 入 額 A		39,706,561	5,352,632	34,353,929	6 年度収入額 ・ 指定管理料は賃金及び物価の上昇に応じた増額分 957,000円 (財源は全額国庫)
内 訳	指定管理料	957,000	957,000	0	
	利用料金収入	33,831,815	3,257,525	30,574,290	
	事業収入	1,662,050	257,190	1,404,860	
	その他	3,255,696	880,917	2,374,779	
支 出 額 B		38,058,620	2,691,926	35,366,694	その他の主なもの ・ 賃貸料(軽食喫茶室)、電気・水道代 908,770円 6 年度支出額 その他の主なもの ・ 公租公課 3,657,300円 県への納入金 ・ 基準納入額 1,471,000円 ・ 追加分額(決算剰余金に係るもの) 88,470円
内 訳	人件費	22,511,568	△1,783,689	24,295,257	
	管理運営費	11,024,352	2,948,215	8,076,137	
	事業費	0	0	0	
	その他	4,522,700	1,527,400	2,995,300	
収 支 額 A－B		1,647,941	2,660,706	△1,012,765	
県への納入金		1,559,470	50,115	1,509,355	
実質的な県負担額		△1,559,470	△50,115	△1,509,355	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理運営状況	①適切な施設管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った管理が適切に履行されていた。
	②法令等の遵守状況	C	法定点検のうち、建築基準法第12条第2項に定める建築物点検及び第4項に定める特定建築設備点検が未実施であった。
	③安全性の確保	B	安全管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理が適切に履行されていた。
	④財産の適切な管理	A	巡回監視や修繕の実施等により適切な管理が実施されていた。
導入効果	①利用状況	B	ヨット利用者数は減少したが、利用者総数は前年度に比べて増加した。 【年間利用者総数】 R6: 11,599人←R5: 11,553人 【ヨット利用者数】 R6: 4,345人←R5: 4,661人
	②収支状況	A	利用料金収入の増加等により収支が改善し、黒字化した。
	③サービス向上	B	民間事業者による軽食喫茶室での飲食サービスを提供し、また、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなど、施設活性化を目指した取組がなされ、地元と連携した地域活性化に資する運営に努めていた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書等に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されていた。ヨット保管艇数増加の取組や、地域のイベント開催に積極的に施設を開放するなどの取組により、施設の利用促進や活性化に繋がっている。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。